

## 国道122号館林明和バイパスの完成は？

国道122号館林明和バイパスは町民の皆様から多大なる御協力をいただき、県の事業として工事が進んでおります。

昨年12月に埼玉県と群馬県をつなぐ三代目となる昭和橋が完成し、4車線化されました。これにより近い将来、栃木、群馬、埼玉、東京を貫く国道122号を活用した移動がスムーズになり、周辺自治体の交通利便の確保に大きな役割を果たしていくものと期待しております。

平成29年度中には館林市の国道354号（館林市清掃センター付近）までつながる見込みです。今まで昭和橋付近や、大佐貫・矢島付近の慢性的な渋滞が大きく解消されます。

また、急ピッチで建設が進んでいる川俣橋上新駅舎、駅前ロータリー、さらに（仮称）工業団地線（キャンパックT字路から国道122号バイパスまで）が早期完成することで流通の要となることが期待され、それに伴う沿線開発等により、ますます企業誘致を進める町にとって好条件が整うこととなります。

そこで私としては、このバイパスが開通したら沿道の開発を促進して行きたいと考えております。町の特産品をPR出来る施設や駅周辺にふさわしい土地利用により、町のすばらしさを全面的にアピールできるような施設の誘致に努め、町の中心からにぎわいをつくり、ひいては誰もが明和町に住みたいと思うような町づくりをして行きたいと思っております。

平成27年9月4日

**富塚もとすけ**